

理 科 物 理

〈出題内容・形式・配点〉※出題内容、問題番号、配点は2月2日実施分です。

内容	形式	配点	試験時間
I 運動とエネルギー	マークと記述を併用	33	80分
II 電気と磁気	マークと記述を併用	34	
III 原子	マークと記述を併用	33	
合計		100	

【出題の基本方針】

学習指導要領および教科書に準拠し、大学での常識と高校生の常識の差を理解しつつ、高校生の立場を意識し出題した。

基本的な物理の知識に立脚して、簡単な数式変形を行い、物理的な思考を展開し、最終的に結果を導くことが可能であるような問題の作成を意識した。単に、問題を解くだけでなく、問題を解くことを通して物理の面白さが理解できるような出題を目指した。

【学習のポイント】

- ・物理は暗記科目ではないため、使えない公式を丸暗記しても無意味である。しかし、公式の意味を理解し使えるのであれば、知っているほど問題解決の幅が広がり役に立つため、一つ一つの公式や物理法則の意味を確実に理解し、日頃から物理現象を正しく把握するトレーニングにつとめること。
- ・公式の意味を正しく理解するために、やや難しいものも含め教科書の練習問題に取り組むことが大切である。しかし、単に練習問題を解ければよいというのではなく、色々な方法でその問題にアプローチして問題の本質を探りだすことに意義がある。簡単で基本的な問題だからこそ、そういう訓練を積んでほしい。